

# 越教組ニュース

越谷市教職員組合  
ホームページ



## 教育事務所 過剰接待改善を通知

市内統一発表が終わり一息ついてる時期でしょうか。今年の発表では、昨年までと何か違いを感じたでしょうか。左の表を見てください。東部教育事務所が3月1日付で出した、学校指導訪問等での接待の簡略化を通知したものです。

先日の組合との交渉時に、現教育事務所長が「組合の求めに応じ、自分が県教育局と相談して作成し通知したものと明らかにしました。組合は、管内市町で受けとめにはらつきがあるので、徹底を要請しました。事務所長も「更に徹底していくようにします」と、応えていました。

改善は進みましたが、過剰な接待問題は、組合が長年指摘してきたことであり、今まで改善されなかったことが問題です。働き方改革が喫緊の課題と言わ

### 学校指導訪問等における簡略化の工夫例 R4.3.1

場所	工夫例	チェック欄
事前	1 資料準備の削減(封筒、記名、学校要覧等)	
	2 指導案の押印省略及び指導綴りのタグ付けの廃止	
	3 指導者派遣文書のデータ送付(押印不要)	
当日	4 校内掲示の廃止(校内図、授業会場案内、教室掲示等)	
	5 教室・会場内の掲示等の廃止(次第、机上名札、表示等)	
	6 下駄箱名札、玄関ウェルカムボードの廃止	
	7 接待等に関わる必要以上の対応の廃止	
	8 研究協議等におけるセミナーの簡略化	
	9 全体会場に指導者が入退室する際の教職員の起立なし	
	10 校門や道路ぎわまで出での出迎え・見送りなし	
	11 玄関先までの教職員の見送りなし	
	12	

※各市町村で加筆・修正しご活用ください。  
 ※学校指導訪問以外の訪問・視察等でも同様にご対応ください。

## 標準時数の取り扱いは

川口市では、11月15日付の市内各小中学校への依頼という形で、働き方改革の取組として①勤務時間前の部活・朝マラソン等の廃止②年間授業時数を必要最小限とする③長時間勤務職員への個別対応を通知しました。

このうち②では、文科省通知の以下の内容を参考に示しています。

- ・災害やコロナで実施時数が標準時数を下回っても学校教育法施行規則違反とはならない。
- ・災害やコロナなどを意識して標準時数を大幅に上回って編成する必要はない。
- ・二〇二〇年度から小学校3～6年生で時数が増加するが、教育課程の編成・実施に当たっては働き方改革に配慮した対応を検討することが重要である。

働き方改革における埼玉県目標・越谷市目標の全教職員の在校時間月45時間未満達成のためにも、よく熟慮した編成をしてもらいたいものです。

## 文科省 前倒し代替を通知

### 前倒し代替とは？

文科省が来年度「前倒しで代替を配置する」と各都道府県に通知しました。全国で起きている未配置・未補充問題への対応策として打ち出されたものです。5月1日から7月31日までに産休・育休に入る教員の代員を、

4月1日に加配の形で配置できるようにしようというものです。4月1日に採用にならなかった臨時採用者が民間などに職を求めて、年度途中に臨時採用を探しても見つからない現在の状況を何とかしたいという策です。

### 募集枠が問題か？

しかし、これで4月1日に、先読み代替が配置できるのでしょいか。今年度、越谷市では4月1日現在、小学校で20名、中学校で2名の加配の未

配置がありました。予算が付けられ、配置校も決まっているのに人がいないために未配置になってしまっている席が20以上もあったのです。なぜ人が集まらないの

## 人を増やし負担削減を！

すぐできる改善策は人を増やすことです。教員の配置を抜本的に増やします。平均各校にプラス3名くらいです。65歳以上の人には、希望により担任でなく授業のみ、または授業プラス校務分掌のみの業務が可能とするなどはどうでしょうか。

か、それは今年の埼玉県人事委員会も指摘しているように、教員の仕事がブラックで実習をした学生が「こんなにひどい職場では働きたくない」と、教員という職業を避

### 教育予算交渉

11月28日(月)  
17:30~19:00  
越谷市中央市民会館4階  
※毎年教育予算に関する現場の声を市教委に伝えています。

